

① アドヒアランスの向上のため、最初に薬の効果について説明を行なう

② 嘔声が出ている患者様には、吸入前の飲水や食前吸入をすすめる。
眠前吸入は、薬剤が咽頭に残りやすく勧めない。

①の効果を説明										
②用法用量を説明										
③カウンターの確認・使用可能回数を説明										
(注意点)										
吸入手順	④薬のセット	カチッと音がするまでカバーを開ける								
	⑤息吐き	吸入器の空気穴を塞がずに持つ 吸入口に息を吹きかけないようにして、 苦しくない程度に息を吐く								
	⑥薬の吸入	速く深く 吸い込む (わずかな甘味・粉を感じる)								
	⑦息止め	苦しくない程度に できるだけ長く止める(5 秒程度)								
	⑧息吐き	鼻からゆっくりと息を吐き出す								
	⑨もう 1 度⑤～⑧を計 2 回以上繰り返す (甘味・粉を感じなくなるまで)									
	⑩カバーを閉じる	カチッと音がするまで閉じる								
	⑪うがい	ガラガラ・ブクブクうがいを各 3 回ほど行う アノーロ・エンクラッセは必ず必要ではない								
	⑫保管・お手入れの説明		高温多湿を避け室温で保管							
				確認者名						

③カウンターの表示が「0」になったら新しいものに交換する。表示が「0」になった後、カバーを開けると全面赤色になるが、使用できない。

⑥息吐きしないと、うまく吸入できないため、しっかり息吐きできているか確認する

⑧DPI は必ずしも息止めが必要ではないが、pMDI との統一をはかるため、息止めを指導する

⑨鼻から息を吐くことで、ゆっくりとした呼気になり、肺の沈着性が良くなる

◎正しくできる

○できているが再確認必要

△できていない

補助資料



エリプタトレーナー



エリプタ練習器

メモ